

2025 年度 大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項

キャンパス	研究科名	ページ数
衣笠	法学研究科	1
	社会学研究科	4
	国際関係研究科	8
	文学研究科	12
	先端総合学術研究科	16
	言語教育情報研究科	20
BKC	経済学研究科	23
	スポーツ健康科学研究科	26
	食マネジメント研究科	30
	理工学研究科	33
	生命科学研究科	36
	薬学研究科	41
OIC	経営学研究科	44
	政策科学研究科	47
	映像研究科	51
	人間科学研究科	54
	情報理工学研究科	57
	テクノロジー・マネジメント研究科	61
朱雀	教職研究科	66

以上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <法学研究科>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I:100,000円 II:50,000円	総合評価の得点上位者	IとIIを合わせて、 最大で在学者数の25%程度

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は2025年9月末頃にmanaba+Rにて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1)第3学期休学者
- (2)国費外国人留学生
- (3)外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4)授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5)本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生I種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月15日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月7日(火) 17:00 締切

(2)申請書類等

【提出書類】

① 大学院成績優秀者奨学金 申請書(所定書式)

② 大学院成績優秀者奨学金 研究経過の概要(所定書式)

※申請書類は manaba+R「法学研究科生のページ」>学費・奨学金・補助金からダウンロードしてください。

【提出方法】

manaba+R「法学研究科生のページ」のレポートを選択し、「2025年度大学院2年次対象成績優秀者奨学金 提出フォーム」から申請をしてください。

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
法学部事務室 (存心館1階)	電話 075-465-8175 FAX 075-465-8176	衣笠キャンパス: 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(履修単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025年5月14日(水)
秋学期募集	2025年11月5日(水)

(3)選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <社会学研究科>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類	給付基準	給付人数の割合
I:100,000円	I:総合評価の得点上位者	IとIIを合わせて、 最大で在学者数の25%程度
II:50,000円	II:総合評価の得点上位者でIに次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は2025年9月末頃にmanaba+Rにて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第3学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生I種)を受給している者
- (6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月15日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月7日(火) 17:00 締切

(2)申請書類等

- ① 大学院2年次対象成績優秀者奨学金(I・II)申請書【所定書式】
 - ② 研究成果・計画に関する報告書【所定書式】
 - ③ 第2セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの修得単位数、GPAが分かるCAMPUS WEB「履修状況確認」画面のプリントアウト
- ※申請書類はmanaba+R「社会学研究科院生のページ」からダウンロードしてください。
- 【提出先】産業社会学部事務室窓口への提出、もしくは、manaba+Rにログインし、以下に提出してください。
- 社会学研究科院生のページ→レポートを選択し、「大学院2年次対象成績優秀者奨学金 申請書提出先」へ提出してください。

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
産業社会学部事務室 (以学館1階)	電話 075-465-8184 FAX 075-465-8196	衣笠キャンパス: 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

研究の進捗状況と将来性(50点)、研究業績(20点)および学業成績(GPA)(30点)として100点満点で点数化し、総合的に評価する。

※研究業績の評価対象には、研究ノート、翻訳および調査報告等も含む。なお、社会学研究科で主催する“International Postgraduate and Academic Conference”における発表は、他の国内外学会等における口頭発表等よりも高く評価する。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025年5月14日(水)まで
秋学期募集	2025年11月5日(水)まで

(3)選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき

④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <国際関係研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 100,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 25%程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年04月07日(月)～04月14日(月)12:00 締切
秋学期募集	2025年09月29日(月)～10月06日(月)12:00 締切

(2)申請書類・提出方法

- ① 所定の申請書
- ② 研究経過の概要
- ③ 第2セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの科目一覧、修得単位数、GPAが分かるCAMPUS WEB「履修状況確認」画面のプリントアウト

【申請書式の入手方法】

manaba+Rにログインし、以下手順にて入手してください。

(手順)

国際関係研究院生のページ→国際関係研究科の履修→2年次対象成績優秀者奨学金申請書よりダウンロードしてください。

【提出先】

manaba+R にログインし、以下に提出してください。

国際関係研究科院生のページ→レポートを選択し、「大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金 申請書提出先」へ提出してください。

(3) 問い合わせ先

事務室	メール
国際関係学部・研究科事務室(恒心館 1 階) ※提出先は manaba+R	r-gsir@st.ritsumei.ac.jp

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表**(1) 選考方法および選考基準関係**

選考は学業成績(GPA・履修単位数)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

その他考慮される項目

- ・「M1 論文」成績評価
(インターンシップや海外留学で提出できない場合は考慮します)
- ・インターンシップ・海外留学参加状況
- ・英語による専門科目の履修科目数および成績評価
(日本語プログラム所属者のみ)
- ・日本語による専門科目の履修科目数および成績評価
(英語基準プログラム所属者のみ)

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025 年 05 月 15 日 (木)
秋学期募集	2025 年 11 月 13 日 (木)

(3) 選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還**(1) 給付停止・再開**

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき

- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <文学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 100,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 40% 程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

在学していた学期のみを数えて、第3学期目に申請してください。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月15日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月7日(火) 17:00 締切

(2)申請書類等

- ① 所定の申請書
- ② 研究経過の概要
- ③ 第2セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの修得単位数、GPA が分かる CAMPUS WEB「履修状況確認」画面のプリントアウト

【書 式】manaba+R「文学研究科院生」のページからダウンロードしてください。

《掲載場所:manaba+R>文学研究科院生のページ>文学研究科の履修>奨学金関連》

【提出先】文学部事務室窓口への提出、もしくは、manaba+Rに掲載のリンクから WEB 提出。

《掲載場所:manaba+R>文学研究科院生のページ>文学研究科の履修>奨学金関連》

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
文学部事務室(清心館 1 階)	電話 075-465-8187 FAX 075-465-8188	衣笠キャンパス: 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(履修単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

① GPA3.6 以上、修得単位 16 単位以上(要修了単位のみ)

※DMDP など協定留学を行った場合の修得単位は 8 単位以上とする。

② ①を満たす者の内から「GPA の高い者→単位数の多い者→研究の進捗状況評価の高い者」の順で選考する。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 14 日 (水)
秋学期募集	2025 年 11 月 5 日 (水)

(3)選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

① 休学となったとき

② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))

③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

① 学籍を失ったとき

② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき

③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき

④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <先端総合学術研究科>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数(先端総合学術研究科)

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
Ⅱ:50,000円×2学期 (年100,000円)	総合評価の得点上位者	最大で在学者数の25%程度

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科一貫制博士課程(3年次転入学者を除く)の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科一貫制博士課程(3年次転入学者を除く)の第3学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は2025年9月末頃にメーリングリストにて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第3学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一

としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 04 月 07 日(月) ~ 04 月 14 日(月) 17:00 締切
秋学期募集	2025 年 09 月 29 日(月) ~ 10 月 06 日(月) 17:00 締切

(2) 申請書類等

- | |
|---|
| <p>① 所定の申請書【2 年次対象成績優秀者奨学金-1】</p> <p>② 第 2 セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの修得単位数、GPA が分かる CAMPUS WEB「履修状況確認」画面の PDF データ</p> <p>③ 研究計画書【2 年次対象成績優秀者奨学金-2】</p> <p><u><日本学術振興会特別研究員出願を促進するため本研究科はこの様式を使用しています></u></p> <p>(日本学術振興会特別研究員申請書式を準用の所定様式)</p> |
|---|

- 現在までの研究状況 ・これからの研究計画

④ 業績は Ri-SEARCH に入力し、PDF に出力したものを添付してください。

(院生プロジェクトリーダー、参加等、さまざまな研究活動も Ri-SEARCH に入力し、それを PDF 出力したものを提出してください。)

※申請書類は manaba+R「先端総合学術研究科院生」のページからダウンロードしてください。

manaba+R > 先端総合学術研究科院生ページ > 学費・奨学金・補助金 >

研究科共通の奨学金・研究助成制度

(3) 提出先・問い合わせ先

提出先

manaba+R にログインし、以下に提出してください。

先端総合学術研究科院生のページ → レポートを選択し、「大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金」へ提出してください。

manaba+R からうまく提出ができない場合は、衣笠独立研究科事務室メール doku-ken@st.ritsumei.ac.jp に提出しても結構です。

事務室	電話・FAX 番号	住所
衣笠独立研究科事務室 (創思館 1 階)	電話 075-465-8348 FAX 075-465-8364	衣笠キャンパス: 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(修得単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

第1セメスター・第2セメスターでの修得単位を10点(満点は20単位)、GPAを20点(最高点は5)、研究計画・業績書を70点として、100点満点で点数化する。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025年05月14日(水)
秋学期募集	2025年10月29日(水)

(3) 選考結果の通知

学内メールにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <言語教育情報研究科>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の【申請にあたっての注意事項】をご確認ください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類	給付基準	給付人数の割合
I:100,000円	I:総合評価の得点上位者	IとIIを合わせて、 最大で在学者数の25%程度
II:50,000円	II:総合評価の得点上位者でIに次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科修士課程の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科修士課程の第3学期に在学する者

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1)第3学期休学者
- (2)国費外国人留学生
- (3)外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4)授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5)本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生I種)を受給している者
- (6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I、II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I、II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月14日(月)17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月6日(月)17:00 締切

(2)申請書類等

① 所定の申請書

② 研究計画および研究成果報告書

※申請書類はmanaba+R「言語教育情報研究科院生のページ」からダウンロードしてください。

manaba+R>言語教育情報研究科院生のページ>言語教育情報研究科の履修>各種書式

【提出方法】

manaba+R>言語教育情報研究科院生のページから「レポート」を選択し、「2年次対象成績優秀者奨学金」より提出してください。

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
衣笠独立研究科事務室 (創思館1階)	電話 075-465-8363 FAX 075-465-8364	〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は第 2 セメスター終了時点の学業成績(累積 GPA・修得単位数)にもとづき「累積 GPA の高い者→修得単位数の多い者」の順に採用する。

累積 GPA および修得単位数が同値の場合は「研究計画および研究成果報告書」にもとづき選考する。

なお、教職一種免取得のために学部で修得した単位など、修了要件に関係しない単位は含まない。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 14 日 (水)
秋学期募集	2025 年 11 月 5 日 (水)

(3) 選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <経済学研究科>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I:150,000円	I:総合評価の得点上位者	I~IIIを合わせて、 最大で在学者数の50%程度
II:100,000円	II:総合評価の得点上位者でIに次ぐ者	
III:50,000円	III:総合評価の得点上位者でIIに次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は2025年9月末頃にmanaba+Rにて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第3学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I~III)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I~III)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 4 月 7 日(月) ~ 4 月 15 日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025 年 9 月 29 日(月) ~ 10 月 7 日(火) 17:00 締切

(2) 申請書類等

- | |
|---|
| <p>① 所定の申請書</p> <p>② 研究経過の概要</p> <p>③ 第 2 セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの修得単位数、GPA が分かる CAMPUS WEB 「履修状況確認」画面のプリントアウト</p> <p>※申請書類は manaba+R「経済学研究科生のページ」>「経済学研究科の履修」>「奨学金・補助金」からダウンロードしてください。</p> <p>【提出先】「manaba+R」にログインし、以下に提出してください。</p> <p>経済学研究科院生のページ→レポートを選択し、「大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金」へ提出してください。</p> |
|---|

(3) 問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
経済学部事務室 (アドセミナリオ1階)	電話 077-561-3940 FAX 077-561-3947	びわこ・くさつキャンパス(BKC): 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口時間 月～金 9:00～11:30 12:30～17:00 (水:12:30～17:00)

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(履修単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025年5月13日(火)
秋学期募集	2025年11月4日(火)

(3) 選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <スポーツ健康科学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 100,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 25% 程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。

復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月1日(火) ~ 4月8日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月) ~ 10月7日(火) 17:00 締切

(2)申請書類等

① 所定の申請書

② 研究成果に関する報告書

「②研究成果に関する報告書」には、申請者が筆頭発表者・筆頭執筆者の業績のみを記入すること。

③ 第2セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの修得単位数、GPA が分かる CAMPUS WEB「履修状況確認」画面のPDF

④ <※フィールドワーク・ボランティア、インターンシップを申請する者のみ>所定の活動証明書

※上述書類の①、②、④はフォーマットを manaba+R に掲出します。

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
スポーツ健康科学部事務室 (アドセミナリオ 1 階)	電話 077-561-3760 FAX 077-561-3761	びわこ・くさつキャンパス(BKC): 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口時間 月～金※ 10:00～11:30 12:30～17:00 、※ 水のみ 12:30～17:00
(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

第 2 セメスター終了時まで「修了に必要な単位数」を 20 単位以上修得している者の中から、研究の進捗状況と学業成績の総合評価とする。

①研究の進捗状況

「申請書」および「研究成果に関する報告書」の内容、及び M1 研究中間報告会における研究報告の評価により判断する。

②学業成績

第 2 セメスター終了時の累積 GPA

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 14 日(水)
秋学期募集	2025 年 11 月 12 日(水)

(3)選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき

- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <食マネジメント研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類	給付基準	給付人数の割合
I : 100,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 在学者数の 25% 程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 4 月 2 日(水) ~ 4 月 10 日(木) 17:00 締切
秋学期募集	2025 年 9 月 29 日(月) ~ 10 月 7 日(火) 17:00 締切 (募集を行う場合)

(2) 申請書類等

① 所定の申請書

② 研究経過の概要

【提出方法】

manaba+R「食マネジメント研究科院生のページ」のレポートを選択し、「2 年次対象成績優秀者奨学金提出フォーム」から提出してください。

※上記の①と②はレポート画面から様式をダウンロードしてください。

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話番号、e-mail	住所
食マネジメント学部事務室 (アドセミナリオ1階)	電話 077-561-4801 e-mail gs-rmbk@st.ritsumeai.ac.jp	びわこ・くさつキャンパス(BKC): 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口時間 平日 9:00~11:30 12:30~17:00 *水曜日は12:30~17:00のみ
(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(修得単位数 16 単位以上・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025年5月12日(月)
秋学期募集	2025年11月4日(火) (募集を行う場合)

(3)選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <理工学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 250,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I : 在学者数の 3%程度
II : 162,500 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	II : 在学者数の 22%程度

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて対象者のみ通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月11日(金) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月3日(金) 17:00 締切

(2)申請書類等

・WEB申請フォームへの入力、研究実績報告書のアップロード

①「manaba+R>理工学研究科院生のページ>理工学研究科の奨学金・補助金>2年次対象成績優秀者奨学金」に記載のある申請用URLへ必要事項を入力してください。

②研究業績については、Ri-SERCHシステムから出力した「研究業績報告書」をWEB申請フォームを通じて提出してください。

(3) 問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
理工学部事務室 (コアステーション1階)	電話 077-561-2624 FAX 077-561-2629	びわこ・くさつキャンパス(BKC): 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口時間 月 12:30~17:00、火~金 10:00~11:30 12:30~17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は大学院における学業成績(履修単位数・GPA等)と、研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025年5月14日(水)
秋学期募集	2025年11月5日(水)

(3) 選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <生命科学研究所>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。(「6.奨学金の給付方法」を参照してください)

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1.奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2.申請資格」の【申請にあたっての注意事項】をご確認ください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I:150,000円 II:300,000円	I:総合評価の得点上位者 II:生命科学研究所博士課程後期課程 進学希望者の総合評価の得点上位者	I:在学者数の30%程度 II:在学者のうち最大10名

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は2025年9月末頃にmanaba+Rにて通知する

II(春学期募集)に申請する場合には「博士課程後期課程学内進学入試に出願する者」、同じくII(秋学期募集)に申請する場合には「博士課程後期課程に入学を希望している者」の資格もあわせて満たしていること。

尚、II(秋学期募集)採択者が博士課程後期課程に進学しなかった場合、返還の可能性はある。

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1)第3学期休学者
- (2)国費外国人留学生
- (3)外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4)授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 併給について

本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 5 月 22 日(木) ~ 6 月 6 日(金) 17:00 締切
秋学期募集	2025 年 9 月 29 日(月) ~ 10 月 7 日(火) 17:00 締切

(2) 申請書類等

<p>① 所定の申請書</p> <p>② 研究経過の概要 ※研究業績については、Ri-SERCH システムから出力した「研究業績報告書」を提出すること。</p> <p>※①・②の申請書類は manaba+R からダウンロードできます。</p> <p>※生命科学部事務室へ持参もしくは郵送にて提出してください(郵送の場合は締切日必着)。</p> <p>※「研究業績報告書」作成時の注意事項</p> <p>①全項目について、自身の氏名に<u>二重下線</u>、自身を除く生命科学研究所所属学生(本奨学金の申請時点で修了済の場合も含める)の著者に<u>下線</u>を引いてください。</p> <p>②「(1) 学術雑誌等(紀要・論文集も含む)に発表した論文または著書」について、採録決定済のものについては、それを証明できるものを添付してください。</p> <p>③「(3) 国際会議における発表」および「(4) 国内学会・シンポジウム等における発表」について、発</p>
--

表者の氏名の前に「○」を記入してください。

- ④「(4)国内学会・シンポジウム等における発表」にある「研究会」とは、一般に小規模の研究発表会をいいます。国内学会、国際学会、シンポジウムに該当するものは含みません。
(研究会の例)○○研究会、ライスボールセミナー、ASTER 発表会、関西四大学ポスター発表会等
- ⑤ 国際会議や国内学会・シンポジウム等における発表について記載する場合は、以下の証憑を添付してください。
- ・その会議・学会・シンポジウム等が、いつ開催されたかわかるもの(プログラムの表紙など)
 - ・プログラムの目次
 - ・自身が発表した資料
- また、証憑の中の自分の名前にはラインマーカーを引き、わかりやすくしてください。
- ⑥「(6)受賞歴・その他の業績」については、Ri-SEARCH システムに入力する際に、学会または団体等の名前を入れる欄がありません。よって、賞の名前の後に続けて学会または団体等の名前を入れるようにしてください。「研究業績報告書」を出力した際の順は、賞の名前、学会または団体等の名前、受賞年の順となります。
- ⑦記載できる業績は、「大学院」での業績のみです。

※「Ri-SEARCH」入力・出力方法

STEP1 以下 URL より「Ri-SEARCH」に RAINBOW ID でログインする。

<https://gyoseki-web.ritsumei.ac.jp/ritgsap/P300>

STEP2 「研究活動」「研究業績」「キャリア」「院生・研究者情報」の項目をクリックし、必要事項を入力する。

※操作方法については、以下マニュアルを参照すること。

<http://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=493160>

※「研究業績報告書」に反映させたい情報のみ入力する。

(記入・入力例)<http://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=496732>

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
生命科学部事務室 (リンクスクエア 2 階)	電話 077-561-5021 FAX 077-561-3729	びわこ・くさつキャンパス(BKC): 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(修得単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025年7月中旬※
秋学期募集	2025年11月5日(水)

※具体的な日程は、募集開始までに manaba+R にてお知らせします。

(3) 選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金の給付方法

(1) 春学期申請の場合

春学期の学費については、4月上旬頃に送付される学費の振込依頼書で全学納入して下さい。10月中旬頃から送付される秋学期の学費の振込依頼書で2学期分の奨学金額が差し引かれていますので、奨学金額が減免された学費を納入してください。

尚、春学期に1年分の学費を納入された場合、奨学金分の返還に関する案内が翌年度(修了後)5月下旬頃に学費請求先住所に送付されますので、学費請求先住所については注意してください。

(2) 秋学期申請の場合

春学期および秋学期の学費については、学期ごとあるいは1年分のどちらの場合でも学費の振込依頼書で全学納入して下さい。秋学期の奨学金分の返還に関する案内が翌年度(2026年度)5月下旬頃に学費請求先住所に送付されます。採否通知が届くまでに秋学期の学費を納入されていない場合は、奨学金額が差し引かれた振込依頼書が12月上旬に送付されますので、奨学金額が減免された学費を納入してください。

翌年度(2026年度)の春学期の学費については、4月上旬頃に送付される振込依頼書で奨学金額が差し引かれていますので、奨学金額が減免された学費を納入してください。

7. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。
この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <薬学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 300,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 50% 程度
II : 150,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月11日(金) 17:00 締切
秋学期募集	※秋学期募集を行う場合は manaba+R にて対象者のみに通知する

(2)申請書類等

① 所定の申請書

② 研究経過の概要(研究業績を証明する資料含む)

※申請書類は manaba+R「薬学研究科院生のページ」→「薬学研究科の履修」→「奨学金」からダウンロードしてください。

[提出先]

薬学部事務室窓口

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
薬学部事務室 (サイエンスコア 1 階)	電話 077-561-2563 FAX 077-561-2564	びわこ・くぎつキャンパス(BKC): 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00
(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

選考は研究業績および学業成績(GPA)の総合評価で行います。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025年5月14日(水)
秋学期募集	秋学期募集を行う場合は manaba+R にて対象者のみに通知する

(3)選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <経営学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 100,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 25% 程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月15日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月7日(火) 17:00 締切

(2)申請書類等

① 所定の申請書

② 研究経過の概要

※申請書類は manaba+R「経営学研究科院生のページ」からダウンロード可

※申請書類の提出先は manaba+R「経営学研究科院生のページ」のレポート「2025年度2年次対象成績優秀者奨学金」

(3) 問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
経営学部事務室 (A 棟中ウイング 1 階 AC 事務室)	電話 072-665-2090 FAX 072-665-2099	大阪いばらきキャンパス(OIC): 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(履修単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025年5月16日(水)
秋学期募集	2025年11月5日(水)

(3) 選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <政策科学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I:100,000 円 II:50,000 円	I:総合評価の得点上位者 II:総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 25%程度 ※上記に加えて、研究科独自予算として 20%~25%程度を追加する。

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1)第 3 学期休学者
- (2)国費外国人留学生
- (3)外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4)授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 4 月 7 日(月) ~ 4 月 15 日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025 年 9 月 29 日(月) ~ 10 月 7 日(火) 17:00 締切

(2) 申請書類等

- | |
|--|
| <p>① 所定の申請書</p> <p>② 研究経過の概要</p> <p>③ 第 2 セメスター(在学セメスターのみカウント)終了時までの CAMPUS WEB「履修状況確認」画面の修得単位数、GPA が分かるページのプリントアウト</p> <p>※申請書類(①・②)は manaba+R「政策科学研究科院生のページ」に掲示(添付)しますので、各自ダウンロードしてください。③は各自ご準備ください。</p> |
|--|

(3)①問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
政策科学部事務室 (A 棟中ウイング 1 階 AC 事務 室)	電話 072-665-2080 FAX 072-665-2089	大阪いばらきキャンパス(OIC): 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00
(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

②提出先

Manaba+R
manaba+R→政策科学研究科院生のページ→レポート から提出

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(履修単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。
その際、研究計画の内容に加え、リサーチプロジェクトの報告も加味される。
GPA3.4 以上であることが望ましい。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 14 日 (水)
秋学期募集	2025 年 11 月 5 日 (水)

(3)選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくな
ったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。
この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき

③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき

④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <映像研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 150,000 円 II : 100,000 円 III : 50,000 円	I : 総合評価の得点上位者 II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者 III : 総合評価の得点上位者で II に次ぐ者	I ~ III を合わせて、 在学者数の 50% 程度

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科修士課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科修士課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて対象者のみに通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I~III)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I~III)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 4 月 7 日(月) ~ 4 月 14 日(月) 17:00 締切
秋学期募集	※秋学期募集を行う場合は manaba+R にて対象者に通知する

(2) 申請書類等

① 所定の申請書

② 研究経過の概要

※申請書類は manaba+R 上で配布します。

【配布方法】manaba+R > 映像研究科院生のページ > 映像研究科の履修 > 「学費・奨学金」

※提出方法・提出先

manaba+R にログインし、以下に提出してください。

【提出先】manaba+R 映像研究科院生のページ → レポート画面「大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金」

(3)問い合わせ先

映像学部事務室 E-mail:rugseizo@st.ritsumeai.ac.jp

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

選考は学業成績(履修単位数・GPA)と研究の進捗状況にもとづく総合評価で行う。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025年5月14日(水)
秋学期募集	秋学期募集を行う場合はmanaba+Rにて対象者のみに通知する

(3)選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025年度 立命館大学大学院 2年次対象成績優秀者奨学金募集要項 <人間科学研究科>

はじめに

2年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の2年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の2回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第3学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第3学期、第4学期の2学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I:100,000円	I:総合評価の得点上位者	IとIIを合わせて、 最大で在学者数の25%程度
II:50,000円	II:総合評価の得点上位者でIに次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025年4月1日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者
秋学期募集	2025年9月26日現在、本研究科博士課程前期課程の第3学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は2025年9月頃にmanaba+Rにて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1)第3学期休学者
- (2)国費外国人留学生
- (3)外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4)授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5)本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生I種)を受給している者
- (6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月20日(日) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月12日(日) 17:00 締切

(2)申請書類・提出先

<p>① 所定の申請書</p> <p>② 研究経過の概要</p> <p>③ 第2学期(在学学期のみカウント)終了時までの科目一覧、修得単位数、GPA が分かる CAMPUS WEB「履修状況確認」画面のプリントアウト</p> <p>※申請書類①・②は「manaba+R」→「Ricky-Lab」→「レポート」からダウンロードし、③は各自で準備の上、3点を提出してください。</p> <p>https://ct.ritsumei.ac.jp/ct/course_2022104_report</p>

(3) 問い合わせ先

事務室	電話番号
総合心理学部事務室(A棟中ウイング1階 AC事務室)	072-665-2190

窓口時間 月～金 9:00～17:00(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は下記の3点について評価し、選考を行う

- ① 第2学期終了時点での累積 GPA
- ② 研究経過について(1200字)
- ③ 研究活動・社会活動

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025年5月14日(水)
秋学期募集	2025年11月5日(水)

(3) 選考結果の通知

manaba+Rにて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く2学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第80条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して2週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <情報理工学研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 225,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I : 在学者数の 25%程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	II : 在学者数の 20%程度

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者
- (6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

(4) 研究業績の提出がない場合

研究業績の提出がなく、学業成績(GPA)のみの申請者は種類Iの奨学金の受給対象として採用することができません。その場合は、種類IIの奨学金のみ選考対象となります。

(5) 2年次に転入学された方の場合

情報理工学研究科とテクノロジー・マネジメント研究科とのジョイント・ディグリー制度による2年次転入学者も申請することができます。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月15日(火) 17:00 締切
秋学期募集	2025年9月29日(月)～10月7日(火) 17:00 締切

(2) 申請書類等

以下の①②の両方が必要です。

詳細は「情報理工学研究科 2 年次対象成績優秀者奨学金 (I・II) 申請要件」を参照。

① 「2 年次対象成績優秀者奨学金 (I・II) 申請書」

- ・所定フォームは manaba+R にて配布。指導教員の所見を得た後、指定 URL にアップロード提出。
- ・研究業績のエビデンスに、業績番号を附番したものを PDF にし、同時にアップロードする。

② WEB フォームへの業績件数の入力

- ・URL は manaba+R にて通知。

(3) 問い合わせ先

事務室	問い合わせ先
情報理工学部事務室	gsise@st.ritsumeai.ac.jp

窓口開室時間 月～金 9:00～11:30、12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期／冬期一斉休暇期間は閉室します。)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考は大学院における学業成績(履修単位数、GPA 等)と、研究の進捗状況、研究業績などにもとづく総合評価で決定する。

(1) 査読付き論文誌掲載論文(英語・日本語)

(2) 査読付き国際会議の会議録掲載論文(英語・日本語)

※会議録に論文が掲載されていればアブストラクトも可

(3) その他(国内会議論文、研究会論文、全国大会論文、ポスター発表等)

(4) コンテスト等受賞・入賞

(5) 研究業績の提出がない申請者は種類 I 奨学金の審査対象になりません。種類 II のみの受給可否審査になります。

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 14 日 (水)
秋学期募集	2025 年 11 月 5 日 (水)

(3) 選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。
この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <テクノロジー・マネジメント研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類	給付基準	給付人数の割合
I : 150,000 円 II : 100,000 円 III : 50,000 円	総合評価の得点上位者	I ~ III を合わせて、 最大で在学者数の 50%程度

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科博士課程前期課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者

(5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6) 併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1) 休学したことのある方の場合

第 3 学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2) 本制度へ申請した後に休学した場合

第 3 学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3) 奨学金の種類(I~III)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I~III)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第 3 学期・4 学期に相当する期間の 2 学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1) 期間

春学期募集	2025 年 4 月 7 日(月) ~ 4 月 25 日(金) 17:00 締切
秋学期募集	2025 年 9 月 29 日(月) ~ 10 月 17 日(金) 17:00 締切

(2) 申請書類等

① 所定の申請書
② 研究経過の概要
【申請書式の入手方法】
manaba+R にログインし、以下の手順で入手してください。
(手順)
テクノロジー・マネジメント研究科院生のページ→学費・奨学金・補助金内の「大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金」よりダウンロードしてください。
【提出先】

manaba+R にログインし、以下に提出してください。

テクノロジー・マネジメント研究科院生のページ→レポートを選択し、「大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金」へ提出してください。

(3)提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
OIC 独立研究科事務室 (A 棟中ウイング 1 階 AC 事務室)	電話 072-665-2100 FAX 072-665-2109	大阪いばらきキャンパス(OIC): 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1)選考方法および選考基準関係

原則として 1 年生時に『研究構想発表会』に参加し(ただし、ジョイント・ディグリー制度による 2 年次転入学者および前年度休学者はこの限りではない)、第 2 セメスター終了時まで「修了に必要な総修得単位数」を 16 単位以上修得した者に限定して、GPA による成績上位順に決定する。

なお、GPA が同じ値の場合は、修了に必要な総修得単位数および研究の進捗状況の総合評価で順位づけを行う。

(2)選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 14 日(水)
秋学期募集	2025 年 11 月 5 日(水)

(3)選考結果の通知

manaba+R にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1)給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めるとき

(2)給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき

④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上

2025 年度 立命館大学大学院 2 年次対象成績優秀者奨学金募集要項 (春学期/秋学期) <教職研究科>

はじめに

2 年次対象成績優秀者奨学金は、大学院の修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程(1 年次入学)および専門職学位課程(教職研究科のみ)の 2 年次生のうち、優秀な学修および研究を行っている大学院学生を育英し、さらなる学修および研究を奨励することを目的とした奨学金です。

募集は春学期と秋学期の 2 回行われます。本奨学金の支給を希望する人は、第 3 学期在学時に申請してください。申請にもとづき、選考を行ったうえで採否を決定します。採択されると第 3 学期、第 4 学期の 2 学期間、授業料の納付時に授業料を減免する方法で奨学金の給付を受けることができます。

奨学金の種類、給付金額、給付基準、給付人数は、「1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数」を参照してください。

本奨学金の支給を希望する人は、この募集要項の要領にもとづき、期日内に申請を行ってください。

過去に休学したことがある方は、「2. 申請資格」の「【申請にあたっての注意事項】」をご確認ください。

※2023 年度から本奨学金は、各学期の授業料の納付時に授業料を減免する方法になりました。

本奨学金に申請する人は、採否通知の後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入してください。

1. 奨学金の種類・給付金額・給付基準・給付人数

給付額の種類(学期)	給付基準	給付人数の割合
I : 100,000 円	I : 総合評価の得点上位者	I と II を合わせて、 最大で在学者数の 25% 程度
II : 50,000 円	II : 総合評価の得点上位者で I に次ぐ者	

2. 申請資格

次のいずれかの資格を満たす者。

春学期募集	2025 年 4 月 1 日現在、本研究科専門職学位課程の第 3 学期に在学する者
秋学期募集	2025 年 9 月 26 日現在、本研究科専門職学位課程の第 3 学期に在学する者 ※秋学期募集を行う場合は 2025 年 9 月末頃に manaba+R にて通知する

【以下に示す者は本奨学金の対象とならない】

- (1) 第 3 学期休学者
- (2) 国費外国人留学生
- (3) 外国の大学との協定に基づく外国人留学生で、本学に授業料を納付していない者
- (4) 授業料全額に相当する他の奨学金を得て在学する者または奨学金団体や勤務先等の自身と生計を同一としない者が、授業料全額を負担・補助し、実質的に授業料の自己負担が無い者
- (5) 本学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免(院生 I 種)を受給している者

(6)併給不可の取り決めがある奨学金等を受給している者

(文部科学省奨学金・外国政府奨学金・アジア開発銀行奨学金・世界銀行奨学金等の受給者を含む)

※本奨学金採択後に上記に該当することとなった場合は、速やかに本奨学金の「辞退届」を所属の研究科事務室に提出すること。

【申請にあたっての注意事項】

(1)休学したことのある方の場合

第3学期とは、在学していた学期のみをカウントし、休学した期間は在学期間に含まれません。

(2)本制度へ申請した後に休学した場合

第3学期を休学した場合、申請資格を満たさなくなるため、選考結果は無効となります。復学時に改めて申請し、再度選考を受けること。

(3)奨学金の種類(I,II)を指定して申請することはできません。

申請にもとづき選考が行われ、「採用(各研究科における奨学金の種類(I,II)のいずれか)」もしくは「不採用」が決定します。

※本奨学金は学外の奨学金との併給を妨げないが、学外奨学金等の応募条件に他奨学金との併給禁止の定めがないか事前に確認のうえ、申請すること。

3. 給付期間

第3学期・4学期に相当する期間の2学期間。

※各学期の授業料の納付時に、授業料を減免する方法で給付する。

※本奨学金に申請した者は、必ず本奨学金の採否通知後に送付される学費の振込依頼書で学費を納入すること。

4. 申請方法

(1)期間

春学期募集	2025年4月7日(月)～4月14日(月) 17:00 締切
秋学期募集	※秋学期募集を行う場合は manaba+R にて対象者のみに通知する

(2)申請書類等

●申請書類

① 2年次対象成績優秀者奨学金申請書

② 2年次対象成績優秀者奨学金出願用レポート

●申請書類配布方法:

manaba+R 教職研究科院生のページからダウンロードしてください。

●申請書類提出方法:

期日までに manaba+R 教職研究科院生のページに掲載の WEB(FDC)にて朱雀独立研究科事務室に提出すること

(3) 提出先・問い合わせ先

事務室	電話・FAX 番号	住所
朱雀独立研究科事務室 (中川会館 1 階)	電話 075-813-8269 FAX 075-813-8271	朱雀キャンパス: 〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町 1

窓口時間 月～金 10:00～11:30 12:30～17:00

(土曜・日曜・祝日と夏期冬期一斉休暇期間は閉室します)

5. 選考方法および選考基準、選考結果の発表

(1) 選考方法および選考基準関係

選考に際しては、次の(1)と(2)について審査したうえで、(3)を加点し、総合評価する。

(1) 第 2 セメスター終了時点での累積 GPA

(2) 奨学金出願用レポート(1200 字)

- ・教育実践探究論文執筆に向けた実践研究の進捗状況
- ・一年次の学修の状況

(3) 研究活動・社会活動

- ・学会、研究会での発表
- ・その他の研究活動・社会活動
- ・採用試験の受験状況及び最終結果

(2) 選考結果発表日

春学期募集	2025 年 5 月 15 日 (木)
秋学期募集	※秋学期募集を行う場合は manaba+R にて対象者のみに通知する

(3) 選考結果の通知

manaba+R(個人宛のお知らせ)にて通知する。

6. 奨学金給付停止、取消および返還

(1) 給付停止・再開

この奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付を停止する。停止の事由がなくなったときは給付を再開する。奨学金の給付を停止した場合でも、給付期間は停止期間を除く 2 学期間とする。

- ① 休学となったとき
- ② 本学に授業料を納付するかわりに特別在学料を納付しているとき
(立命館大学大学院学則第 80 条(1))
- ③ 研究科長が奨学金を停止することが相当であると認めたとき

(2) 給付取消、受給資格取消、返還義務

奨学金の受給者が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の受給資格を失い、奨学金給付を取り消す。
この場合、給付された奨学金の返還を求める。

- ① 学籍を失ったとき
- ② 立命館大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
- ③ 受給者より本奨学金の受給を辞退する旨申し出があったとき
- ④ 研究科長が奨学金の受給者としてふさわしくないと判断したとき

奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して 2 週間以内に請求額を一括して返還しなければならない。

以 上